

## 多様性を受け入れるまちづくり

# 外国人住民との共生推進

～2019年度外国人住民に関する調査研究結果と今後の取組み～

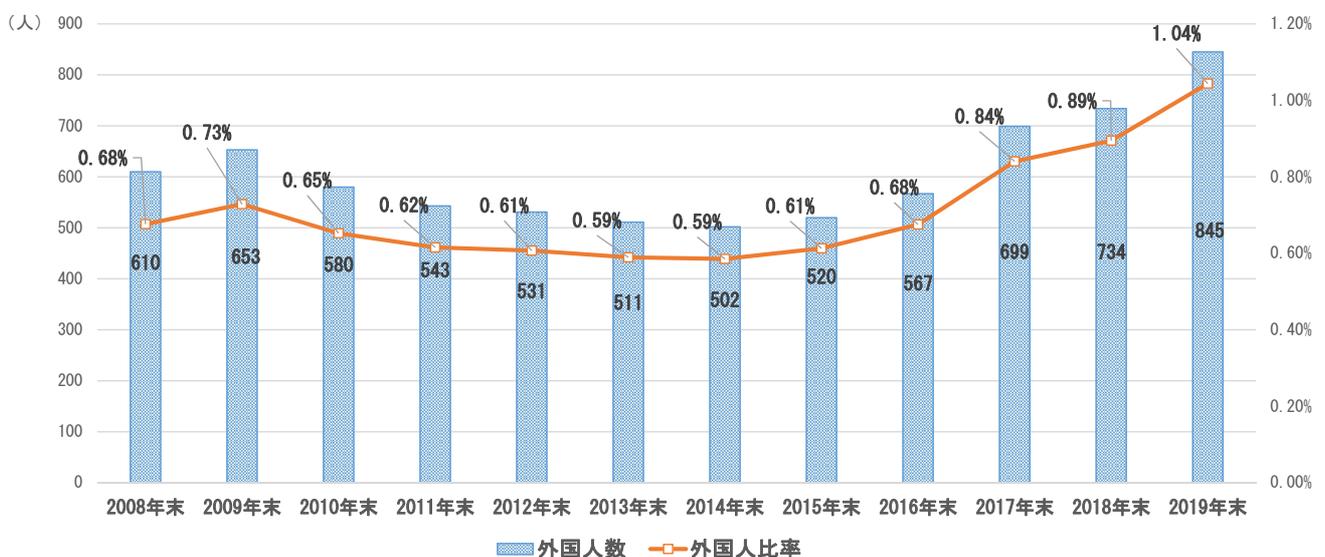
政策調整課



1

## 1 豊岡市の外国人住民

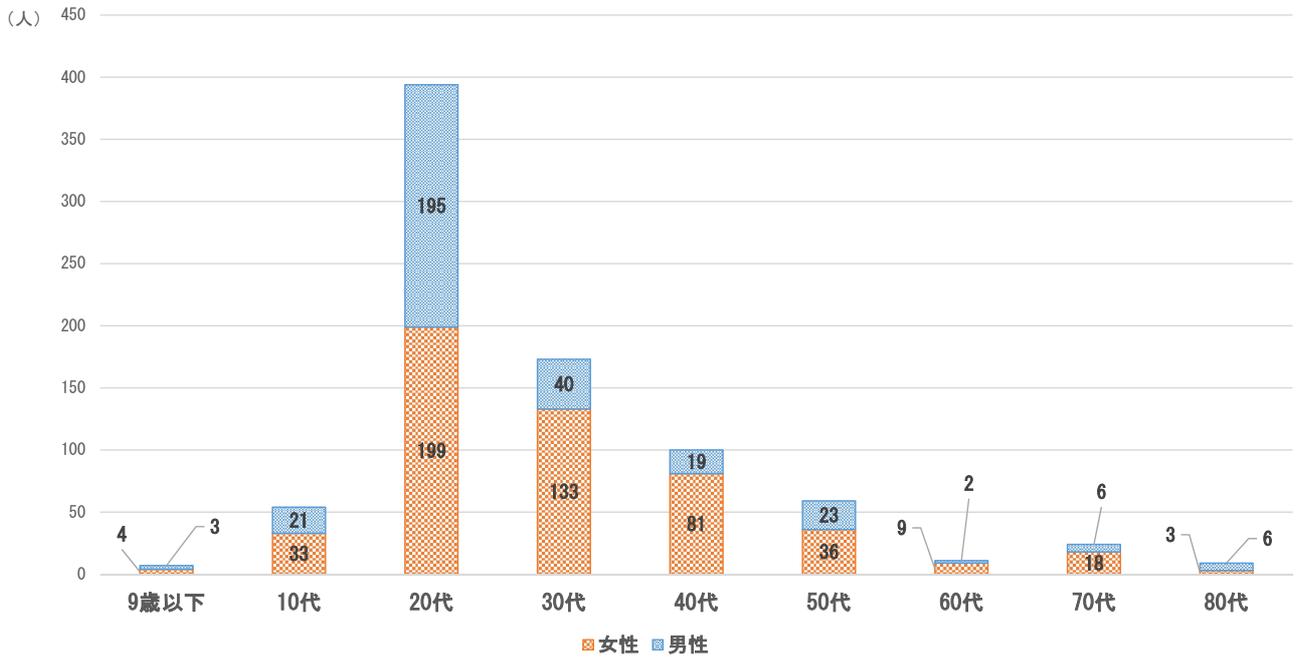
### 外国人住民数の推移（住民基本台帳）



人口減少が進む一方で、外国人住民は2019年末で845人（人口の約1%）と増加傾向にある。

2

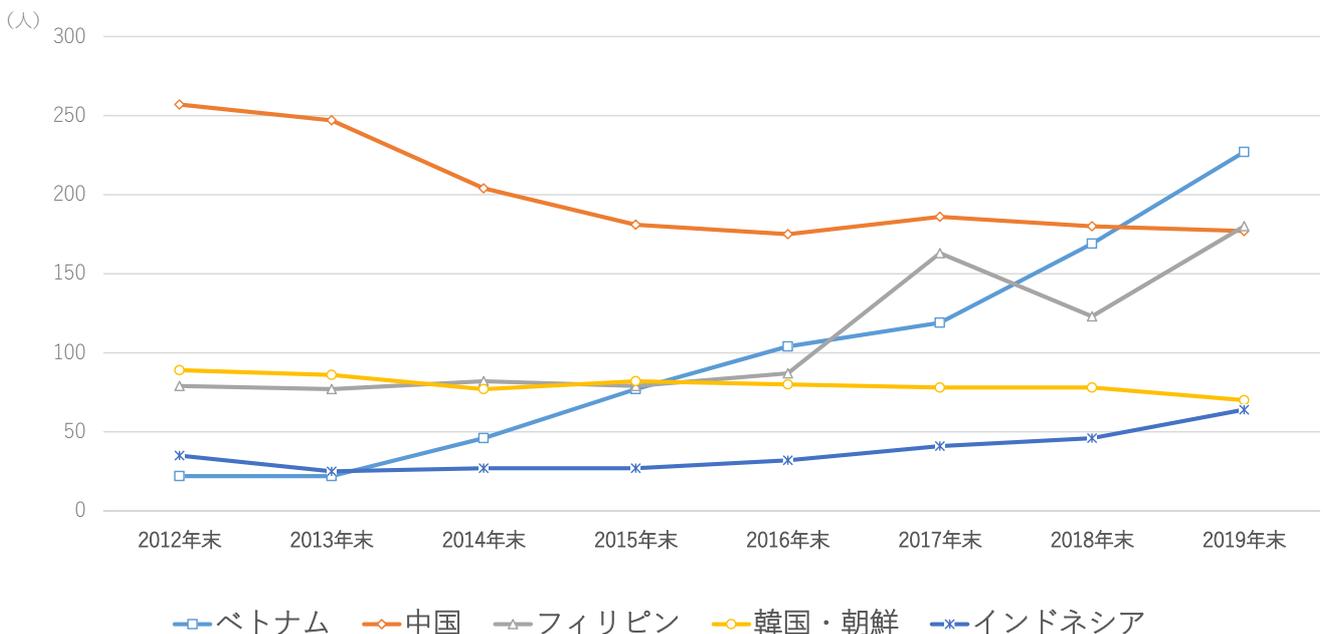
## 男女別年齢別外国人住民数 (住民基本台帳 2019年11月30日時点)



0-39歳の年齢層に限ってみれば、ほぼ50人に1人が外国人。女性の比率が全国平均より高い。

3

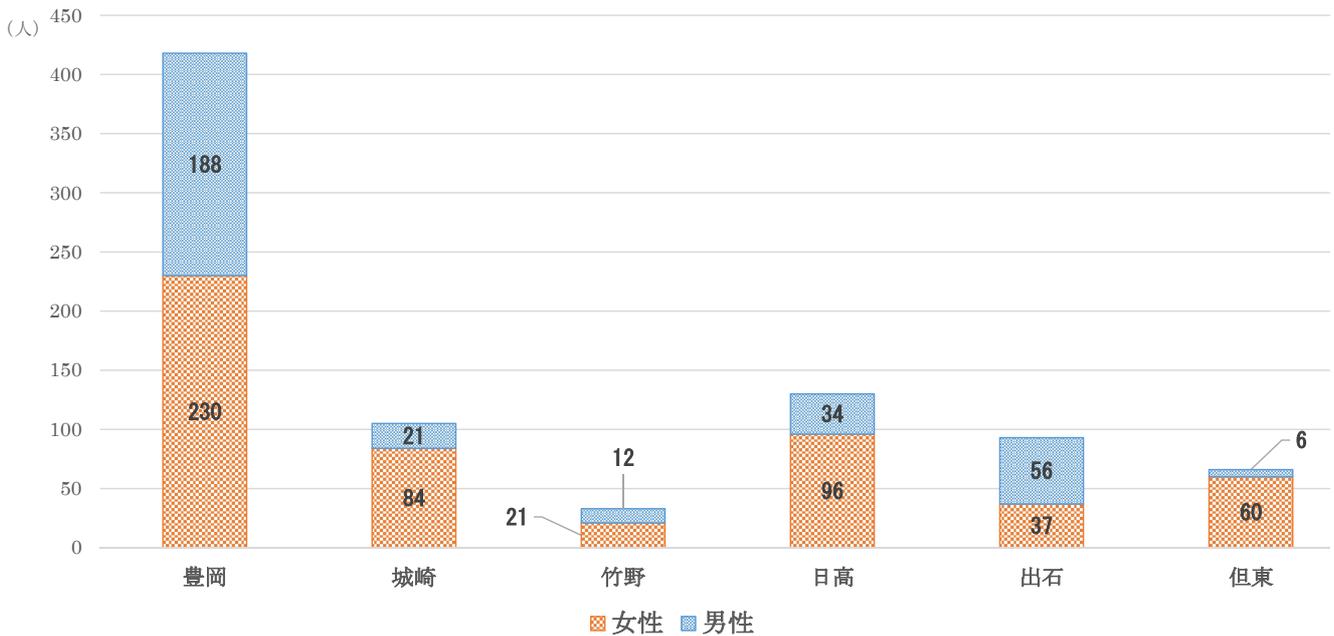
## 外国人住民数上位5ヶ国の推移 (住民基本台帳)



ベトナム、フィリピン、中国、韓国・朝鮮、インドネシア出身者が多く、約20カ国もの多彩な国籍の方が住んでいる。

4

## 地域別外国人住民数（住民基本台帳 2019年12月31日時点）



過半数が豊岡地域に住んでいる。城崎、日高、但東では女性の割合が高い。  
 ※外国人比率は、城崎（3.14%）、但東（1.64%）の順で高い。

5

## 国籍・在留資格タイプ別外国人住民数 （住民基本台帳 2019年11月30日時点）

	外国人住民「短期」				外国人住民「長期」			小計
	教育・専門職等	技能実習	特定活動・留学等	家族滞在	永住者・配偶者	定住者	特別永住	
ベトナム	21	183	12	2	14	0	0	232
中国	17	88	8	6	58	8	0	185
フィリピン	2	7	2	0	97	54	0	162
韓国・朝鮮	2	0	0	1	5	0	62	70
インドネシア	0	54	10	0	2	0	0	66
台湾	10	0	18	0	2	0	0	30
タイ	0	23	0	0	6	0	0	29
北米	9	0	0	2	4	0	0	15
中南米	1	0	0	0	4	2	0	7
豪州地域	3	0	0	0	3	0	0	6
ヨーロッパ	3	0	0	0	2	0	0	5
その他のアジア	9	0	4	9	2	0	0	24
小計	77	355	54	20	199	64	62	831

- 技能実習生など、特定の職業や活動のため、1年～数年単位の期限で日本に住む人〔外国人住民（短期）〕
- 永住、定住などの資格を持ち、長期的に（または期限なく）日本に住むことが可能で、職業も選択できる人〔外国人住民（長期）〕

6

## 2 2019年度外国人住民に関する調査結果

### (1) 外国人雇用事業所

- ア 質問紙調査で回答のあった327件のうち、40か所で雇用あり
- イ 業種：漁業、製造業（食品以外）、宿泊業等
- ウ 採用理由：全体の85%が「人手不足」  
「外国人の能力が必要」との回答も
- エ 外国人雇用への満足度：95%と非常に高い。
- オ 今後の雇用予定：増員30%、現状維持80%
- カ 外国人雇用への支援策：  
日本語教育、住居の整備・確保、交通段の整備・確保、行政手続きの支援、外国人相互交流の場の構築

7

### (2) 外国人住民（短期） ※質問紙調査回答数272人のうち180人

- ・技能実習生、インターンシップ生が多い。
- ・20歳代が多い。
- ・仕事への満足度や住みやすさともにおおむね高評価
- ・日本人の友人がほしいという意見もある。
- ・約9割の人が本市に来てから日本語学習をしておらず、日本語能力が不十分
- ・来日の動機は、仕送り等の経済的なものだけでなく、自分のために遊学したいなどの様々な動機がある。
- ・SNSの時代
- ・継続して日本で働くことを希望する実習生がいる。留学希望もある。

8

# 外国人住民（短期）の多様性

## （製造[機械、化学など]）

- ・規模の大きい事業所が他業種に比べて多い。
- ・仕事は生産ラインでの作業のため、**交代制勤務**が多い。
- ・技能実習生の過半は**寮生活**である。定住者（日系人）の働く事業所もある。

## （観光宿泊）

- ・まちづくり機関を通じた**インターンシップ生**の採用が進み、その国籍は多様である。
- ・また通訳を兼ねる人、高度職業人材に相当する人などもある。**キャリアパスを意識して働く外国人**が多い。

## （医療・福祉[介護など]）

- ・人数は相対的に少ないが、**今後増加する可能性**がある。
- ・多様な資格の外国人が働く。
- ・職場は高齢者介護施設のため、**日本語能力や専門性**が要求され、人材の確保は容易ではない。

## （地場産業など）

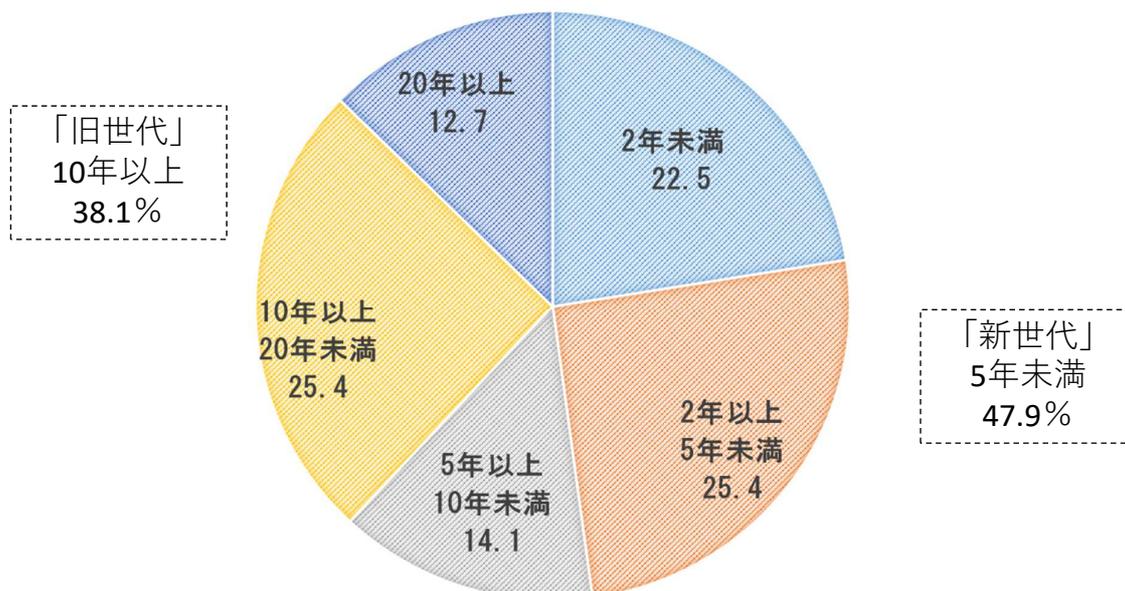
- ・漁業（津居山地区）、靴、食品加工
- ・漁業では、インドネシア人青年が、**乗る船を超えた共同生活**を送る。
- ・靴や食品加工では、技能実習生とともに結婚移住女性も多く、**両者の交流**がある。

9

## (3) 外国人住民（長期）

※質問紙調査回答数272人のうち85人

「旧世代」と「新世代」（ニューカマー）



豊岡市居住年数（%）※71人の内訳

- ・旧世代は主に**国際結婚による移住者**（ほとんどは女性）である。日本人配偶者、子ども、場合により配偶者の親と同居しながら、市内に**10年以上**住む定着度の高い人々。
- ・新世代は、約**5年以内**に、国際結婚に限らず多様な契機で市内に移住した人々で、**流動性が高く**、市外への転出の可能性も高い。日本語ができない人が4割強。
- ・国際結婚層はサポートすべき対象というだけでなく、2カ国語を操る**グローバルな人材**となり得る。

11

## 外国人住民（長期） 出身国・地域ごとの特徴

### （中国人）

- ・ほとんどが日本人と結婚した女性で、「旧世代」と「新世代」に属す。
- ・技能実習で来日後に結婚、中国の大都市で日本人と出会って結婚など経路は多様。
- ・中国式教育への評価も高い。

### （フィリピン人）

- ・女性の多くは「旧世代」で、豊岡市の国際結婚をリードし、地元で就労や子育てをする。
- ・男性の大半は「新世代」の**日系フィリピン人**である。工場で働くが、妻子帯同（予定も含む）者もいる。

### （その他のアジア系）

- ・**オールドカマーの韓国・朝鮮人**は、配偶者選択を含めて日本人と強く繋がる。
- ・**ベトナム人女性等**は農村部に結婚移住し、子育て中。
- ・**アジア系高学歴女性**の結婚移住もある。

### （非アジア系）

- ・50人を超える**日系ブラジル人**が約20年前に工場等で働いていたが、今はほとんどいない。
- ・**欧米系住民（長期）**も一定数住むが、多くは日本人との国際結婚である。
- ・男性の結婚移住者も相当数ある。

12

### 3 課題

- (1) **多様な外国人住民**の存在が知られていない。正しく理解されていない。
- (2) **日本語能力**が不十分。日本語を学ぶ機会が少ない。
- (3) 孤立している外国人住民がいる。
- (4) 地域（日本人）との交流が少ない。
- (5) 多様な文化的背景・語学能力をもつ**グローバル人材の活躍の場**が少ない。
- (6) **外国にルーツを持つ子ども**について、把握が不十分

13

### 4 神戸大学からの政策提言

#### (1) 外国人住民に対するイメージの刷新を！

技能実習生、インターンシップ生などは経済的動機だけでなく、「自己実現」的動機で来豊した人も相当数ある。

また、国際結婚等で定住している方は2カ国語を操るグローバルな人材となり得る。

#### (2) 各自が能力を能動的に発揮できる環境の整備を！

地域社会において活躍しうる有能な人材の定住促進

#### (3) 外国人住民をめぐるネットワークの構築・情報の共有を！

災害対策ネットワークの構築・強化にもつながる。

14

# 2020年度以降の取組み

- 1 外国にルーツを持つ子どもの調査研究**  
生活実態と子どもたちが抱える課題について、ヒアリング調査を実施
- 2 多文化共生を推進するための戦略策定**  
外国人住民、関係機関、事業所、神戸大学、市等によるネットワークの構築や情報共有等を図り、ワークショップ等により戦略を策定する。
- 3 市広報で多様な外国人住民の暮らしを紹介**

15

## 第2期地方創生総合戦略の**新たな視点**

### 多様性を受け入れるまちづくり

#### →外国人住民との共生推進

外国人住民を「単なる労働者」でなく、地域や職場を支える一員として受け入れ、共生する施策を実施していく。

16